

## 投資事業有限責任組合概要

平成23年8月5日

名 称	ウォーターベイン・テクノロジー1号投資事業有限責任組合
住 所	東京都千代田区九段南三丁目5番6号スマイルビル4F
無限責任組合員の氏名又は名称	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社
指導を行う者の概況	
氏 名 又 は 名 称	黒石 眞史
無限責任組合員との関係	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 代表取締役
事 業 の 概 要	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 代表取締役
指導に係る知識及び経験	<p>(経歴) 前職の独立系ベンチャーキャピタル時代産学インキュベーション室室長としてライフサイエンス分野における大学・研究機関とのインキュベーション投資を担当。7社のゼロステージ・シード期投資を成功させ(うち5社は構想期から創業に携わり、設立後社外取締役として経営の意思決定に関与)、そのうち1社は東京証券取引所マザーズ市場上場を果たす。</p> <p>(関与社数) 投資先2社</p> <p>(指導内容) 投資先2社の会社設立以前から関与し、起業の指導・支援を行うとともに知的所有権戦略・ビジネス戦略を指導。設立後は資本政策・事業計画の策定の支援、ファイナンスのコーディネート、幅広い人脈を生かした各種専門家・提携先企業を紹介するとともに、COOの紹介等経営チーム組成に尽力。投資先1社の社外取締役に就任。</p>

	<p>(その他)</p> <p>東京大学先端科学技術研究センター特任教授</p> <p>東京医科歯科大学大学院生命情報科学教育部 講師</p> <p>ニューヨーク大学経営学修士</p>
--	--

指導を行う者の概況

氏名又は名称	三嶋 徹也
無限責任組合員との関係	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 顧問
事業の概要	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 顧問
指導に係る知識及び経験	<p>(経歴)</p> <p>大手化学品メーカー時代、M&amp;Aプロジェクトを数多く手がけ、経営企画・新事業創出プロジェクトにてバイオ事業創出を担当。</p> <p>前職の外資系投資銀行時代、製薬・化学品セクターのM&amp;A、MBO案件に携わる。</p> <p>(関与社数)</p> <p>投資先2社</p> <p>(指導内容)</p> <p>投資先2社の設立以前から関与し、起業の指導・支援を行う。特に知的財産権戦略において幅広い人脈を駆使した調査・検討を行い投資先の知的財産権戦略の指導・支援を行う。設立後は投資先1社の社外取締役就任し、経営支援を行うとともに提携先企業とのマッチング等に尽力。</p>

指導を行う者の概況

氏名又は名称	石川 雅徳
無限責任組合員との関係	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 取締役
事業の概要	ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 取締役

指導に係る知識及び経験		<p>(経歴)</p> <p>大手監査法人にて長年監査業務を経験し、公開準備会社の関与多数。</p> <p>独立系ベンチャーキャピタル時代ベンチャー企業の公開支援業務を数多く手がけ、うち4社が株式公開を果たす。</p> <p>銀行系ベンチャーキャピタル時代キャピタリストとしてIT、サービス、ライフサイエンス等幅広い分野において投資案件の発掘・投資実務を経験。</p> <p>(関与社数)</p> <p>投資先2社</p> <p>(指導内容)</p> <p>投資先の会社設立支援、事業計画の策定指導、設立後の総務・法務・財務経理関連の指導・支援、ファイナンスに係る実務支援、人脈を生かした管理面での人材紹介。投資先1社の監査役に就任。</p> <p>(その他)</p> <p>公認会計士(昭和60年3月25日登録)</p>
指導を行う者の概況		
氏名又は名称		石神 達三
無限責任組合員との関係		ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 取締役
事業の概要		ウォーターベイン・パートナーズ株式会社 取締役
指導に係る知識及び経験		<p>(経歴)</p> <p>外資系製薬メーカーにてバイオケミカル事業に従事し、臨床検査及び診断薬ビジネスに精通。</p> <p>臨床検査大手企業の取締役としてバイオ医療関連の新規事業開発において細胞治療、遺伝子治療等の治療関連ビジネスを担当。</p> <p>経営コンサルタントとして独立し、長年培ったグローバルな人脈を駆使し、バイオテクノロジー・医療ビジネス関連においてクライアントの指導・助言を行う。</p> <p>(関与社数)</p>

	<p>投資先 2 社 (指導内容)</p> <p>投資先 2 社の設立以前から関与し、主に技術力や研究実績を幅広い大学関連・企業の人脈を駆使して調査・検討・評価を行い、起業の指導・助言、ビジネス戦略の指導を行う。設立後は C O O、C T O 等経営チーム組成にも尽力。</p>
<p>指 導 の 概 要</p>	<p>起業化支援：当事者である学者・研究者とのディスカッションを中心に、起業化の可能性を探るとともに、専門家ネットワークを駆使し技術・知的所有権評価、学者・研究者の資質・姿勢を評価し、起業のための助言・指導を行う。</p> <p>経営支援：事業としての成功確率を最大限に高めるビジネス最適化スキームを創造し、ビジネス戦略を策定するとともに、会社設立手続きの代行、経営チーム組成のための人材調達を積極的に行う。また、必ず、取締役または監査役として参画し、実際の業務執行を行う。さらに、弁護士、弁理士、税理士、社会保険労務士等の専門家を紹介し、必要であれば管理業務（総務・法務・経理）も代行する。</p> <p>資金調達支援：資本政策の策定、他の投資家の紹介、I R 等を行うとともに金融機関等への紹介を行い融資・リースなど他の資金調達手段を助言する。また、補助金・助成金の紹介を行い、必要があれば申請の代行も行う。</p> <p>I P O 支援：将来の I P O を目指した社内管理体制整備の助言・指導・代行を行うとともに監査法人・証券会社・信託銀行の紹介を行い、I P O に向けてのサポートを行う。</p>